

**エイボン、女性に対する暴力廃絶のための新しいパートナーシップのために  
1,750,000ドル（1億7千500万円）を助成。**

コーネル大学法科大学院に「女性と正義のためのエイボングローバルセンター」を設立。

同時に、国連女性開発基金(UNIFEM)に「女性に対する暴力廃絶」支援。

エイボン・プロダクツ・インコーポレーテッド(本社:ニューヨーク/会長兼CEO アンドレア・ジュング)は3月3日、ワシントンDCにて、女性に対する暴力廃絶のために、総額1,750,000ドル(1億7500万円)を、コーネル大学法科大学院内に設立する「女性と正義のためのエイボングローバルセンター」の設立と、国連女性開発基金(UNIFEM)に助成することを発表しました。

世界の女性3人に1人がその生涯で暴力を受けた経験があるという報告があります。米国では9秒に一人が襲われています。世界を見渡すと暴力の犠牲者への援助は、資金的に乏しく不十分なことが多く、また被害を受けた女性がどのように支援を受けたいかまったく情報がない状態にあり、女性を守るべき法律も存在していないか、存在していても実際には効力をもたない状況にあります。

この状況に応じて、エイボン財団は、女性に対する暴力を廃絶し、世界中の全ての女性が確実に法的な権利を享受できるようにするために、新しく重要な取り組みを行います。エイボン財団は150万ドル(1億5千万円)を助成し、コーネル大学法科大学院に「女性と正義のためのエイボングローバルセンター」を設立いたします。このセンターの目的は、裁判官、法律専門家、政府関係者、NGO関係者などが協働して、女性・少女に対する暴力を廃絶し、法的な権利を享受できるようにするために環境を改善することです。エイボンは更に25万ドルを国連信託基金に助成していきます。これは国連女性開発基金(UNIFEM)のDV(ドメスティックバイオレンス)撲滅の活動に役立てられます。エイボン財団が2004年の取り組み開始から今まで女性に対する暴力廃絶のために寄付した金額は1400万ドル(14億円)に及びます。

「120年以上にわたって、エイボンは女性に収入の機会を提供し、世界の女性が重要な問題に直面したときには常に変革の担い手になってきました。収入の基盤と個人の安全が脅かされていることは相互に関係しあい、危機の悪循環を作り出しています。私たちが暴力廃絶への関心を喚起するだけでなく、女性や少女たちが法的にきちんと守られ、よりよい生活をおくる取り組みをサポートすることはエイボンの誇りです。」とエイボン会長兼CEOのAndrea Jungは述べています。

この新しいプログラムの発表は、Andrea Jungが「女性と正義のためのグローバルフォーラム」において、コーネル大学法科大学院 学部長教授スチュワート・シュワブとともに発表しました。また米国で初めて最高裁の女性裁判官となった前最高裁判所判事サンドラ・ディ・オコナー、国際女性裁判官協会エグゼクティブ・ディレクター、ジョアン・ウィンシップ、エイボン財団名誉総裁で、女優のリース・ウィザースプーンが同席しました。国際女性裁判官協会が主催する「女性と正義のためのグローバルフォーラム(協賛:エイボン財団)」がワシントンDCで2日間にわたって行われ、世界中の裁判官、法律専門家が集まり、女性に対する暴力について、問題点や解決の糸口などについて話し合いました。

## コーネル大学法科大学院に設置の「女性と正義のためのエイボングローバルセンター」について

コーネル大学法科大学院に新しく設置される「女性と司法のためのエイボングローバルセンター」は、四つの重要な取り組みを実施していきます。法律相談の集中実施、裁判官への法律関連の学術研究の提供、会議やイベントの開催、世界中からアクセスできる大規模なオンラインライブラリー、および性差を原因とした暴力に関わっている裁判官がディスカッションするフォーラムの運営です。この秋開設されるエイボングローバルセンターは、まさに裁判官や法律専門家が暴力の犠牲者になっている女性の法的権利が守られるようなシステムを整備、あるいは作り上げていくための意見交換や戦略を話し合う場となります。

「女性と正義のためのエイボングローバルセンターは、世界中の裁判官と協力して暴力を受けた女性に正義をもたらそうとする初めて試みです。これは歴史的瞬間といえます。このセンターははびこる女性や少女に対する暴力に立ち向かい、暴力を受けた女性に対しては正義をもたらすために設置されました。」とコーネル大学法科大学院副学部長教授バーバラ・ホールデン・スミスは述べています。

女優のリース・ウィザースプーンは、エイボンのグローバルアンバサダー、またエイボン財団の名誉総裁として、記者会見で、新しい寄付金つき製品「エイボン ウィメンズ エンパワメント ネックレス」(日本では2009年5月27日より¥525で発売)を発表しました。この製品はエイボンレディ、あるいはエイボンホームページ([www.avon.co.jp](http://www.avon.co.jp))から求めることができます。ネックレスの販売収益は全てDVに関する問題の解決のために役立てられます。昨年、販売したブレスレットの販売収益は既に400万ドル(4億円)に及びます。「世界中で多くの女性が暴力を受けているという事実があります。このネックレスは、全ての女性が、女性に対する暴力の拡大を防ぐために行動を起こし、手をつないでいく上で最も簡単な方法です。私はエイボン財団名誉総裁として、女性として、母として、今回の試みをサポートできることを心から誇りに思います」と述べました。

### <女性の暴力廃絶に対するエイボンの草の根の取り組み>

今回の新しい取り組みは今までエイボンが行ってきた女性に対する暴力廃絶の活動を一步進めたものです。エイボン、およびエイボン財団は2004年以来、「DVに対して声をあげよう(Speak Out Against Domestic Violence)」プログラムを行っています。この取り組みは現在45カ国に広がりました。こうしたプログラムが成功した背景には全世界600万人を越すエイボンレディによる草の根からの支援があります。エイボンレディが働きかけ、寄付金を作りだしました。日本でも、エイボンレディによって作り出された寄付金は国連女性開発基金(UNIFEM)に寄付され、日本の女性に対する暴力廃絶のための活動に役立てられます。

### <国際女性裁判官協会(International Association of Women Judges)>

国際女性裁判官協会(IAWJ)は90カ国以上の司法機関の全ての階層で活躍する4000人以上の会員からなる非営利、非政府団体で1991年に設立されました。IAWJは異なる法制度、裁判制度のもとにあっても法の下の平等、法による支配を実現しようとする女性裁判官からなっています。IAWJは、女性裁判官は法律システムを通して女性の権利を促進できるユニークな立場におり、世界中の女性を守り、応援することができると考えています。IAWJは世界に先駆けて司法教育や、世界規模のコラボレーションを行い、女性に対する暴力や差別に焦点をあて、法の下での平等の実現、法廷における女性への偏見の排除、そして女性と子どもに開かれた場にすることを目指しています。

<国連女性開発基金 (UNIFEM) について>

国連女性開発基金 (UNIFEM) は国連に設けられた女性のための基金です。基金は、女性のエンパワメントとジェンダー平等を促進する革新的なプログラムや計画に資金のおよび技術的な援助を提供します。同基金は、女性の人権向上をすべての取り組みの中心に置き、女性に偏っている貧困を減らすこと、女性に対する暴力を終わらせること、女性と少女への HIV/AIDS の蔓延を食い止めること、そして平時の民主的統治の下でも紛争のさなかでも、ジェンダー平等を達成することに活動の焦点を当てています。詳細については、UNIFEM のサイト ([www.unifemnihon.jp](http://www.unifemnihon.jp)) をご覧ください。

<エイボンについて>

「女性のための会社 (the company for women)」であるエイボンは、世界最大規模のダイレクトセリングの会社として、年間総売上は100億ドルに達します(2008年度)。エイボンの製品は、100ヶ国以上の国々で600万人のエイボンレディを通じて販売されています。エイボンは、企業責任や社会貢献活動の分野においても先駆的な取り組みを行っています。米国エイボン財団は501(c)(3)に基づくチャリティ基金で、女性のための企業財団としては世界最大規模です。財団は、乳がん、家庭内暴力、および非常災害の救済のために、世界中から6億6000万ドル以上集めました。日本でも1979年より優れた功績を挙げている女性を表彰し続けている「エイボン女性年度賞」や、「乳がんにはさよなら」キャンペーン、まだ女性に対する暴力廃絶のための活動など、女性の幸福のために様々な社会貢献プログラムを実施しています。

<この件に関するお問合せ先>

エイボン・プロダクツ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部門 岩城昌子  
〒163-1430 東京都新宿区西新宿 3-20-2  
TEL:03-5353-9391 FAX:03-5353-9056  
E-mail: [masako.iwaki@avon.com](mailto:masako.iwaki@avon.com)

●掲載用電話番号:0120-511-206  
●掲載用ホームページアドレス:<http://www.avon.co.jp>